事業報告書

2022 年度の協会活動を次の 4 事業に大別して報告する。

1. 刊行事業
2. 講演・講習会等の事業
3. 会議・委員会・部会活動推進事業
4. その他の事業（開発・研究関連等）

1. 刊行事業

本会の機関誌である協会誌「強化プラスチックス」（月刊）の更なる内容充実に努めた。協会誌の編集会議を毎月 1 回開催し、協会誌の特集、連載講座、その他新たな企画をし、読者が読みやすくためになる協会誌作りに努めた。

（1）協会誌「強化プラスチックス」（Vol.68,No.04～Vol.69,No.03）
（2）刊行物、記念出版物等の販売
（3）出版物増刷等フォロー

2. 講演・講習会等の事業

講演・講習会・セミナー等

【当協会が主催したもの】

① 66th FRP CON-EX 2022

2022 年 10 月 13 日(木)、14 日(金) 早稲田大学国際会議場にて開催した。

主催者団体責任者　　五十嵐 和彦（強化プラスチック協会）
講演部門実行委員長　川田 宏之（早稲田大学基幹理工学部）
展示部門実行委員長　足立　浩（昭和電工㈱）
アドバイザー　　邉　吾一（強化プラスチック協会）

次回の開催は、2023 年 10 月 26 日(木)、27 日(金) 浜松市福祉交流センターとした。

② FRP 懇話会（担当理事：末益 博志（JAXA））

対面での会員同士の交流と情報交換を特徴の本懇話会だが、コロナ禍で開催できず、コロナ終息待ち。

③ 第 35 回 FRP 入門講習会（東京）（ハイブリッド（リアル＋WEB））

期　日：2022 年 6 月 30 日（木）10:00～16:30
リアル会場：日本大学 理工学部 駿河台校舎 タワー・スコラ 2 階 S203 教室
企画実施　情報・編集委員会　参加者約 40 名（リアル 20 名、WEB20 名）

④ FRP オンラインセミナー（協会主催、ZOOM 利用）

(1) FRP オンラインセミナー（1 時間、会員対象、無料）

・4 月 16 日（火）14:00～15:00
『3D プリント複合材と今後の展望』

講師：轟　章氏（東京工業大学 工学院 機械系 機械コース 教授）
参加者：約 55 名

・3 月 17 日（金）14:00～15:00
『CAMX 2022 にみるトレンドと今後の展望』
講師：市原 稔紀氏（日本大学 理工学部 助手）
参加者：約 25 名

(2) FRP オンラインセミナー（3 時間、一般も対象、有料）

・11 月 25 日（月）13:30～16:30
『手積成形の基礎とゲルコート付成形品の実際』
－UP、VE、硬化剤、副資材等の特性説明も含む－
講師：大熊 秀夫氏（強化プラスチック協会 事務局）
参加者：約 15 名

【当協会が共催/後援/協賛したもの】

関西 FRP フォーラム【FRP 入門講習会】（ハイブリッド（リアル＋WEB））
（関西 FRP フォーラム、強化プラスチック協会 共催）
期　日：2022 年 9 月 13 日（火）
会　場：大阪産業技術研究所　森之宮センター
参加者 19 名

他の後援／協賛を含め計約 35 件

3. 会議・委員会・部会活動推進事業

各々の組織内コミュニケーションを十分諮りつつ、変革期にある産業界において斯業界ニーズにマッチした活動を展開する。

＜ 3－1 会議関係 ＞

運営会議

当会議は会の事業・予算等及び各委員会の設立廃止に関し立案し会務を運営することを主務としている。例年同様、業界ニーズに的確な対応を図り産業振興に寄与する。

＜ 3－2 委員会関係 ＞

（1）情報・編集委員会（委員長：久保内 昌敏（東京工業大学））

・委員会を毎月 1 度 WEB で開催し、協会誌を毎月編集・発行した。2022 年度は、前年までに引き続いて特集号を中心に編集した（5 月：分解性樹脂・易解体性樹脂、6 月：水素燃料タンク、7 月：JEC World 2022、8 月：耐食 FRP、9 月：接着・接合、11 月金型プレス成形、12 月：LCA、1 月：新春特別 WEB 座談会、2 月：FRP CON-EX 2022、3 月：非破壊検査・センシング）。JEC World あるいは FRP CON-EX の特集を組めるようになった。シリーズ解説として、とってもやさしい化学を連載中。

・このほか、ホームページの整備を行うとともに、6 月 30 日にハイブリッド開催による FRP 入門講習会を企画・運営した。

（2） **国際交流委員会**（委員長：藤井　透（同志社大学・先端複合材料研究センター））

海外展示会については、コロナ禍により中国 CCE 2022 は中止、欧州の JEC World 2023 は開催されたが、視察団の派遣は行わなかった。また、多くの会員各位に海外 FRP 情報が届けられるよう、協会誌やオンラインセミナーによる情報発信を行った。各報告は以下の通り。

・FRP オンラインセミナー「CAMX にみるトレンドと今後の展望」（2023 年 3 月）

・「国際交流委員会だより」（2022 年 7 月、10 月、11 月号、2023 年 3 月号の計 4 回）

（3） **技能振興検定委員会**（委員長：佐野 広道（サカイ産業㈱））

・中央職業能力開発協会の手積成形に関する実技、学科試験への支援。
強化プラスチック成形:手積み積層作業(1 級 2 級)

・都道府県職業能力開発協会：
外国人技能研修制度の改定に伴う基礎級、随時 3 級、随時 2 級への協力

（4）**FRP性能評価委員会**（委員長：青木 隆平（東京大学））

会員各位や部会等各組織及び官・公立機関からの問い合わせや相談に応じたが、委員会としての正式な対応までには至らなかった。

（5） **規格標準等関係委員会**

硝子繊維協会：JIS R 3420 ガラス繊維一般試験法 見直し

日本規格協会：JIS 見直(17 件)

（6）**表彰委員会**（委員長：末益 博志（JAXA））

2022 年度功績賞、FRP 技術賞候補者は、いずれも推薦がなかったこともあり、該当者なしとした。

＜ ３－３ 部会関係 ＞

工業部会は特定の業種、特定の商品群に関する会員相互の技術水準の向上、情報交換等を目的として組織活動を行っている。いわゆる工業会的活動を通して各々の組織の事業目的に沿った自主的な事業活動を推進した。

（1）**原料部会**(部会長：市川 鉄雄（㈱レゾナック))

FRP 業界の市場動向の調査/分析並びに協会活動への積極的な協力/支援を行った。

・国内「不飽和ポリエステル樹脂（ビニルエステル樹脂含む)・ガラス繊維使用 FRP 製品」の用途別、成形法別出荷推計資料の作成と定期広報

・66th FRP CON-EX 2022（第 66 回 FRP 総合講演会・展示会）
FRP 需要動向を発表

・部会開催：Web 開催／3 回 6 月、9 月、3 月)

（2）**耐食部会**（部会長：加藤 淳也（㈱東総））

・部会 3 回開催（4 月、10 月、2 月）

・第 3 回：東京工業大学 久保内研究室見学とセミナー

（3）**給水タンク部会**（部会長：山下 聡志（積水アクアシステム㈱））

部会 4 回開催（5 月、8 月、12 月、3 月：WEB 会議）

・給水タンクの出荷統計集計

・貯水槽診断士認定制度の継続実施および講習会の実施方法（WEB、リアル）の検討

・全国建築物飲料水協会への貯水槽の維持管理方法について講習会協力実施

（4）**タンクローリー部会**（部会長：小泉 英之（㈱富洋レヂン工業））

・部会 2 回開催(6 月、8 月)：ゲルコートの塗布、Infusion の実際

（5）FRP **引抜成形工業部会**（部会長：中西 俊之（福井ファイバーテック㈱））

・会員企業：7 社

・CON-EX2022 7 社でパネル展示(各社の特徴ある成形品)を実施した。

（6）**橋梁開発専門委員会準備委員会**（委員長：中村 一史（東京都立大学））

・橋梁構造への FRP の適用検討については、引抜成形工業部会の中での活動に一本化しており、本委員会は当面休会中。

（7）**廃 FRP の再資源化**

・FRP 廃棄物の処理相談への対応

会員内外からの FRP リサイクルの現状や廃 FRP 処理の問合せに対し、該当処理事業社を紹介するなど、FRP リサイクルの推進に努めた。

・近年、表面化してきた風力発電の廃棄ブレードのリサイクルについて、秋田県のリサイクルプロジェクトに協力した。

4. その他の事業（開発・研究関連等）（含む企画・調査等）

（1）**先端材料・技術研究会**

・コロナ禍により開催できなかった。

（2）**若手交流会『強プラ NEXT G’s』**（幹事：渡邉　傑（㈱羽生田鉄工所））

・オンライン懇親会を 3 月 24 日 20:00～21:30 に開催した。今後、定期的なオンライン懇親会開催と年 1～2 回のリアル交流会開催の両方を実施予定。